

飯塚病院漢方診療科を受診された患者さんへ

血液、尿検査の検体保存について

飯塚病院漢方診療科では、患者さんへ最新の医療を提供するとともに、漢方の診療や治療についてもさらに良いものにしていくための日々の診療に取り組んでおります。

この検体保存は、漢方診療科受診患者さんの通常の診療で血液・尿検査を実施した患者さんを対象として、検体の一部を凍結保存することにより、患者さんの漢方治療中におこった状態の変化と初診時および治療経過中の検査結果とを比べて、原因の追究に役立てることを目的としています。漢方診療科で受けられた治療について、よりよい治療の提供へつなげたいと考えております。検体保存に関しては、飯塚病院倫理委員会の承認を受けて実施しています。

検体の保存にご協力いただくかどうかは患者さんご自身で、ご自由にお決めください。ご協力いただけない場合も、不利益を受けることはありません。また、保存に同意したあとも、いつでもどんな理由でも保存をとりやめることができます。その場合も、あなたは不利益を受けません。

検体保存について、詳しいご説明をお聞きになりたい患者さんは、遠慮なく漢方診療科外来の職員までお知らせ下さい。

今後とも漢方診療科における治療の向上にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【検体保存についての責任者と連絡先】

研究責任者：飯塚病院 漢方診療科 部長 田原 英一

研究担当者：飯塚病院 漢方診療科 矢野 博美、井上 博喜、吉永 亮、
土倉 潤一郎、後藤雄輔

【連絡先】

担当者：飯塚病院 漢方診療科 後藤 雄輔

連絡先：〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）